

屋久島異文化交流セミナー2015 実施報告書

鹿児島大学留学生センター
市島 佑起子

本報告は、平成 27 年 11 月 26 日～28 日に実施した「屋久島異文化交流セミナー」の実施状況に関するものである。セミナー実施は、平成 24 年 3 月及び 8 月に実施したセミナーのあとを受けて準備された 5 回目の企画であり、学長裁量経費を認められた（項目番号 1-18 「留学生倍増計画」）。8 月と 11 月には、屋久島環境文化研修センター(以下、研修センターと略)担当者の鹿大訪問、9 月には留学生センター市島の屋久島関係機関訪問を通して、準備のための意見交換を行った。その結果、屋久島町立中央中学校で留学生によるポスター発表を中心とした異文化交流会を行う事、屋久島環境文化財団が実施している里のエコツアーをプログラムとして取り入れる事などを新規事項として決定し、本セミナーの準備が進められた。以下、本報告書の執筆は全て、留学生センター市島が担当する。

1. 異文化交流セミナーについて

1.A 実施状況

以下、本セミナーで行った主な活動について報告する。

●異文化交流会（屋久島町立中央中学校）

屋久島での異文化交流セミナーは今年で 5 回目を迎えた。中心的企画となる異文化交流会は、これまで研修センター大ホールにて地域住民を迎えて実施されてきたが、今年度は屋久島町立中央中学校を会場として行われることとなった。中央中学校 1 学年の総合的学習の時間 2 コマを活用し、留学生と中学生の相互交流を目指して、中央中学校の橋口校長先生、八木先生、牧之角先生、屋久島環境文化研修センターの竹本課長、小田様を始めとする多くの方にご協力を頂き、実施にこぎつけものである。具体的には、(1)中学生による書道パフォーマンス、(2)留学生によるポスターセッション、(3)交流クイズゲームの 3 活動を行い、全体を通した進行・活動は全て日本語で行われた。13:55、牧之角先生司会のもと、なごやかな雰囲気ではスタートした。書道部生徒による書道パフォーマンスと生徒全員による群読発表を 10 分程見学した後、ポスターセッションにうつった。まずは留学生全員が中学生の前に立ち、日本語で簡単な自己紹介を行った。留学生の中には自国の伝統衣装に着替えた者もあり、中学生たちはそのいでたちに興味津々といった様子で、彼らの言葉に聞き入っていた。十分な広さの体育館をめいっぱい使おうと壁に沿って設置されたポスターの横に、参加留学生 11 名がスタンバイした。事前にグループ分けされた中学生数人が、目指すポスターの元へ駆け寄る。ポスターセッションは、留学生が各自作成したポスターに基づき、発表と質疑応答を自由に行う形をとった。10 分を 1 セッションとし、時間が来るごとに中学生の団体は次のポスターへと移動する。留学生に対して、ただ自分の国の紹介をするだけでなく、できるだけ相手との質疑応答を通して交流し学ぶようにと伝えていたが、その姿は堂々たるものであった。事前の打ち合わせで「中学生は 10 分もたてば集中力が切れてしまう」とい

う情報を得ていたため、1セッションを10分としたが、お互い話足りない様子。どのコーナーも個性的で、中学生をしゃがませて授業のようになめらかにコミュニケーションをとるもの、笑い声がたえないもの、こっそり持参したアイテムで中学生の注目を惹きつけるものなど、会場は予想を上回るにぎわいとなり、うまく交流できるだろうかという企画側の心配は杞憂に終わった。5回のセッションの間に10分の休憩をはさんだ際、多くの参加者がそのまま「おしゃべり」を続けていたのが特に印象的であった。ポスターセッション終了後、その熱気を帯びたまま交流クイズゲームへ突入した。留学生1名と中学生数名がチームとなり、クイズにA/B/Cの3択で答えるというもので、ルールは簡単。ただし、チーム全員が日本語で相談しながら協力しなければ勝ち抜けず、屋久島から留学生の出身国の事まで幅広い問題が出される上に、答えが分かったらチーム全員でA～Cのブースに走っていかなければならない。このゲームは、マシュー特任専門員が準備から当日の進行まで全てを担当した。日本の中学校でのALT経験を持つ彼の采配の元、参加者が一体となりこの交流ゲームに熱中するとともに、非常に自然な形で交流が行われたように思う。ゲーム終了後は体育館中央に全員が整列してお別れの会がスタート。中学生、留学生の代表者各1名がお礼の言葉を述べ、橋口校長先生のご挨拶を頂いて交流会は無事に終了を迎えた。その後、会場の片付けや着替えが終わり、体育館から校舎へ移動を開始すると、どこからともなく中学生が集まり始めた。話を聞いてみると交流会に参加できなかった2・3年生とのこと。留学生達もそんな中学生たちに疲れも忘れた様子で話し続け、授業開始のチャイムになるまで交流を続けた。帰りのバスの中は程よい疲れと充実感に満ちており、時間をかけて準備をした留学生達も満足げな表情であった。



●自然体験等（千尋の滝、ヤクスギランド、ナイトハイク、里のエコツアー）

本セミナーでは、4つの自然体験を実施した。初日は、屋久島環境文化村センターの見学を通して屋久島の概要をおさらいした後、バスで千尋の滝へと向かった。千尋の滝という名前の由来や周辺の自然環境について、説明を受けながら約30分の道のりを経て、目的地に到着。目の前に広がる大きな滝に歓声が上がり、しばらくは写真撮影タイムとなった。駐車場と千尋の滝展望台まではほんの数分の道のりながら、木々や草花について研修センタースタッフから説明を受け、屋久島ならではの自然に親しんだ。

翌日は朝からヤクスギランドへと出発。3班に分かれ、50分コースを約90分かけてゆっくりと廻った。散策中は珍しい植物や木々の解説に始まり、屋久島の人々が自然とどのように関わってきたか、また、現在はどのように保護が行われているかといった事まで、幅広い説明が行われ、これまで学んだ事を身を持って体感する有意義な機会となった。当日は宮之浦岳頂上で雪が積もるなど非常に寒い一日となったが、オンシーズンである夏とはまた一味違う、水の豊かな屋久島の森を存分に体験する事ができた様に思う。

宿舎で夕飯をとった後はナイトハイクへ出発した。ナイトハイクがどのような体験か知らされないまま、2班に分かれ研修センターを出発。すると建物の電気が落とされ、真っ暗な建物前に安座せよとの事。そこでは、移動中話してはいけない事、列に並んでスタッフの後ろについていく事だけが指示された。それぞれの班が一行になり、暗闇の中を歩き出す。目ではなく耳で自然を感じるというのがこのハイキングの目的だそう。時間がたつと目が慣れてきたのか、曇り空からのわずかな月明かりで周りが見える。皆ルールを守って無言のまま、10分以上歩いた所で広い草むらに到着。離れて腰を下ろし、「自分の好きな事だけを考えて下さい」との指示があり、しばしの静寂。数分間、思い思いの時間を過ごすと、円になって集まる様声がかかった。数分の間に考えた事を皆で共有する事になり、自然について考えたもの、母国や家族について考えたもの、生活をふりかえったものなど内容は様々であったが、それぞれ非日常的空間で、あれこれと考えを巡らせたのであった。ちなみに、最終アンケートで「印象的だった活動」として、ナイトハイクが最も多くの支持を集めた。

最終日は、今年度の新たな試みとして「里のエコツアー」に参加した。屋久島里めぐり推進協議会が実施する本ツアーでは、吉田集落の語り部である近間さん、田中さんお二人の解説による集落めぐりと、手作りの郷土料理を味わう事となった。吉田集落の「石利用」を中心とした昔の暮らしや生活風土の解説に加え、海岸で石を熱して足湯場を作る「トンボレ」を体験するなど、通常の旅行ではできない体験をさせて頂いた。その後吉田集落集会場へ戻り、郷土料理での昼食タイム。ほとんどの料理に屋久島の食材が使われているという解説を聞きながら、そして箸を進めながら、改めて屋久島の豊かさを感じる時間を過ごした。



●募集～事前準備

中央中学校でのポスター発表を想定して、募集対象は留学生センター開講の日本語クラスレベル5以上の留学生とした。10月に学生募集(最大20名)を行ったが、希望者が8名と予想を下回ったため、日本語レベルが下の学生にも周知を行い、計11名の学生が参加する事となった。詳細は以下の通りである。

【参加留学生11名内訳】

- ・男4名、女7名
- ・7か国(中国、フィリピン、ベトナム、ドイツ、エジプト、スリランカ、ベナン)
- ・交換留学生6名、日研生4名、研究生1名
- ・日本語レベル3(3名)、4(1名)、5(2名)、6(2名)、7(3名)

【留学生ポスターテーマ】

- ・中国！中国！中国！ ・舌の上の中国 ・足の下の中国 ・癒しの四川
- ・東洋の真珠フィリピン ・フィリピンの秘宝見つけよう！
- ・ベトナム人も知らないベトナム ・パンの王国ドイツ
- ・エジプトを発見しよう ・インド洋の宝石スリランカ ・ベナンに行こう

また、参加者決定後は以下の通り事前学習を実施し、研修当日に備えた。

- ・事前学習(全4回、毎週木曜日夜) 10/15、22、29、11/5
- ・事前講義(研修センター竹本課長) 11/19

尚、後日、中央中学校生徒さんより留学生各自にメッセージカードを頂いた。参加留学生も、中央中学校・研修センターへそれぞれ写真つき寄せ書きを作成、送付した。



ポスター例



事前講義(11/19)



中央中学校よりメッセージカード

<日程詳細> (2015. 11. 26-28)

11/26(木)	8:50	会館 1 号館前集合	Meeting place: In front of the KAIKAN No.1 building
	10:00	鹿児島港出発	Departing from Kagoshima port
	12:40	安房港到着	Arriving at Anbou(Yakushima) port
	13:20	★文化村センター(映像学習)	★Yakushima Village Center(video)
	14:30	文化村センター出発	Departing from Village Center
	15:30	★千尋の滝 見学	★Senpironotaki (a big waterfall)
	16:00	千尋の滝 出発	Departing from Senpironotaki
	16:30	★研修センター着	★Arriving at the Yakushima Cultural Center
		オリエンテーション	orientation
	17:30	入浴	Shower
	18:30	懇親会	Mini party(with staff/dinner)
	22:00	終了・研修センター宿泊	Stay overnight at the center

11/27(金)	7:00	朝食(センター食堂)	Breakfast(In cafeteria of center)
	8:00	研修センター出発	Departing from Yakushima Cultural Center
	8:40	★ヤクスギランド観察	★Yaku cedar land: natural experience
	11:00	昼食(弁当)	Lunch(Bentou)
	11:30	ヤクスギランド出発	Departing from Yaku cedar land
	12:30	★中央中学校到着	★Arriving at Chuo-junior high school
	12:40	準備・校内見学	Prepare for poster session/school tour
	13:55	交流会開始	Intercultural Seminar(poster)
	15:45	終了・片付け	Cleanup
	16:30	中央中学校出発	Departing from Yaku cedar land
	17:00	★研修センター着	★Arriving at the Yakushima Cultural Center
	18:00	夕食(センター食堂)	Dinner (Cafeteria of center)
	19:40	ナイトハイク&星空観察	Night hiking & stellar observation
	21:00	入浴	Shower
	22:00	終了・研修センター宿泊	Stay overnight at the center

11/28(土)	7:00	朝食(センター食堂)	Breakfast(In cafeteria of center)
	8:30	研修センター出発	Departing from Yakushima Cultural Center
	9:30	★里のエコツアー(吉田)	★Yakushima Ecotour(Yoshida area)
	13:30	昼食(郷土料理)	Lunch(local dishes)
	13:00	吉田地区出発	Departing from Yoshida area
	13:30	閉講式(村センター)	Closing ceremony(Village center)
	16:00	宮之浦港出発	Departing from Miyanoura(Yakushima) port
	18:05	鹿児島港到着	Arriving at Kagoshima port

1. B 異文化交流セミナーのアンケート結果について（対象 11 名）

（注）自由回答についてはできる限り原文に近い形で自然な日本語に修正しました。

No.	項目	とてもよい とてもできた	まあよい まあできた	あまりよくない あまりできない	よくない できない
1	募集方法	11	－	－	－
2	事前説明	9	2	－	－
3	ポスター準備	1 大変	3 まあ大変	6 少し大変	1 簡単
5	自然体験(滝・ヤクスギランド)	11	－	－	－
7	食事	9	2	－	－
9	移動(船・バス)	10	1	－	－
10	【11/27 交流会】日本語でのコミュニケーション	6	5	－	－
11	【11/27 交流会】中学生の発表	8	3	－	－
12	【11/27 交流会】交流クイズ	8	3	－	－
13	【11/27 交流会】交流会を楽しめたか	8	3	－	－

（単位：人）

[No. 4 竹本先生の講義へのコメント]

- ・竹本先生の屋久島紹介はとても有益だった。先生が教えて下さったおかげで、私は屋久島についておおまかに知る事ができたし、事前に準備することができました。（Mr. Takemoto's introduction about Yakushima was very informative. With the help of the information packet he gave, I was able to have an overall impression of Yakushima and prepare accordingly.）
- ・とても面白かったし、屋久島についてとても勉強になった。研修旅行のための良い準備になった。
（Very interesting, I learned a lot about Yakushima. Good preparation for the field trip.）
- ・竹本先生の事前講義から多くの事を学びました。屋久島に初めていく留学生には、とても大切な講義でした。
（We have learnt a lot through Mr. Takemoto's presentation. It was really important for us international student going for the first time to YAKUSHIMA.）
- ・屋久島についての面白い講義でした。屋久島についてのはっきりとしたイメージはあまりなかったのですが、講義の後は屋久島に住んでいる人々の習慣とかについて分かったため、興味がもっと増えました。とても役に立った講義でした。
- ・屋久島についてのベーシックな情報が習えてよかったです。
- ・事前に屋久島のおおよそのイメージを見せてくれたから、よかったと思う。
- ・とてもよかったです。屋久島についていろいろな役に立つことを教えてくれました。
- ・よかったです。大体知る事ができました。 ・竹本準先生はとても親切で、説明も上手です！
- ・本当に分かりやすい。いろいろな必要な情報をもらいました。
- ・少し長かった。屋久島にいる間に何回も聞いた情報が沢山あったから、その部分の発表が有ってよかったけど、必要度はあまり高くないと思われました。

[No. 6 自然体験へのコメント]

- 全体的に、自然の旅はとても楽しいものでした。千尋の滝と屋久杉は素晴らしかったです。また、エコロジーや屋久島の歴史について知る事ができ、人々がそれらを維持することについて詳しく学ぶことができました。
(Overall, the nature trip was a very enjoyable one. The Senpiro Falls and the Yakusugi trees were amazing. I was also able to learn more about the ecology and history of Yakushima and how the people preserve them.)
- 滝、ヤクスギランド、ナイトハイキングなどすべての活動を楽しみました。吉田集落のツアーは素晴らしかったのですが、説明の多くの部分を理解する事が難しかったです。お気に入りの活動はナイトハイキングです。(I enjoyed all the activities at the waterfall, Yakusugi land, and night hiking. The tour of Yoshida village was nice but many parts of the explanation were hard to understand. My favorite activity was the night hiking.)
- 古い木が多く茂る美しい場所でした。非常に多くの古い木があり、面白い形の物があるのを見て驚きました。
(It was very beautiful area with old trees. I was surprised to see so many old trees and their amazing shapes.)
- 滝よりスタッフさんの説明は面白かった。滝だけではない、植物とか昆虫などいろいろ教えてくれました。
- 千尋の滝の見学も、ヤクスギランドの観察も、ナイトハイキングもすばらしい自然体験だった。
- 欠点は有りませんでした。研修の方の説明は詳しく、楽しかったので、良かったです。
- これまでこのような自然体験のツアーをしたことはありません。一生この体験を忘れません。
- 自然が好きで、景色もきれいだし、道を歩いて出会った植物や昆虫についてスタッフさんも解説してくれて、とても楽しかったです。
- 私は自然が大好きでも、森に行ったことがありませんから、あそこの景色がとてもきれいとおもいます。
- おもしろくて、いろいろ勉強になりました
- 景色はすごくきれいでしたが、観光時間はちょっと短かった。そして、ヤクスギランドはとても寒かったです。

[No. 8 食事へのコメント]

- 食事は素晴らしく、特に、吉田のおばあさんたちが準備してくださった食事は最高だった。鹿肉もご馳走でした。
(The meals were wonderful, especially the ones prepared by the "おばあさん" at Yoshida. The deer meat was also a treat.)
- いつも美味しかった！次回はもっと多くの食材を味わいたい(魚・肉など) (Always very delicious! Maybe more variety next time (fish, meat, etc.))
- 私は毎回の食事をほとんど食べました。初めての料理もとても美味しかったです。(I tried everything that was given to us. Even though a lot of it was for the first time it was all great)
- 私は食べ物に好き嫌いが無いから、全部美味しかったと思っている。特に吉田地区で食べた郷土料理は、盛り付けも綺麗だったし、味も美味しかった。
- おいしかったです。しかも、いろいろな当地の料理が食べられたので、良かったです。
- 色々な味が含まれていて、気分がよくなりました。
- 食べ物はとてもおいしくて、量が良かったです。
- 申し訳ないくらい良かったです。
- 美味しかった。いつもお腹がいっぱい。
- 土曜日の朝ごはんは少し乾燥している感じがしたので、自由に使える醤油が有ったら良かったと思います。他の食事はとても美味しかったです。船で食べた弁当も思った以上に良かったです。
- 甘い料理がちょっと多かった。実はそう思っている人は私だけではないです。

[No. 14 交流会へのコメント]

- ・異文化セミナーは楽しかったです。私のプレゼンテーションを、中学生たちはよく聞いてくれました。彼らは私が言おうとしていた事を理解したと思います。ただ、時間はわずか 10 分でしたので、彼らの質問に答える十分な時間がありませんでした。(The Intercultural Seminar was enjoyable. During my presentation, the kids listened well. I think they understood what I was trying to say. However, since the time was limited to only 10 minutes, there wasn't sufficient time to answer their questions.)
- ・私の日本語はまだあまり上手じゃないので、非常にストレスを感じていました。できる準備はしましたが、十分にできたとは思っていません。しかし、中学生たちは礼儀正しく、理解しようとしてくれたので、感謝しています。(I felt quite stressed because I am not so good yet at Japanese. Even with all my preparation, I don't think I did very well. The students were polite and understanding though, and I really appreciated it.)
- ・中学校での異文化セミナーは素晴らしかった。中学生たちは私達に会えたことを喜んでくれたし、日本語で話すのを楽しめました。(The intercultural seminar at the school was wonderful. The students were very happy to meet us and we enjoyed talking with them in Japanese.)
- ・私たちも中学生たちも交流会のため、いろいろ工夫した。みんな一緒にがんばって、交流したり、クイズしたり、とても楽しんでた。
- ・みんなと仲良くできて、お互いの文化を理解できて、うれしかったです。
- ・少人数に何回もポスター紹介をしたので、中学生たちとちゃんと話せる機会が作れました。時間が短いから、紹介できなかった部分もたくさんあると思うけれど、凄いいいと思います。クイズをしたり、学校内を参観するときも軽くしゃべれたり、楽しかったです。
- ・とてもよかったです。前から日本の学校に行きたかったので、とても楽しかった。
- ・みんなは優しいです。交流会は面白かったです
- ・面白かったです
- ・学生たちはとても熱心で親切です。本当に楽しかったですよ。
- ・暖かい挨拶をしてくれて嬉しかったです。少し教授を邪魔だと感じたんです。中学生の皆は最初とてもシャイでしたが、段々慣れてきたので、話しているうちに、私たちと話したい人々が増えてきたのはとても楽しかったです。鹿大の皆の発表の前に、中学生が発表を非常に頑張っているのを見られてとても良かったです。自分の発表のストレスがそのおかげで下がりました。中学生は関心が有ったので、話はうまく進みました。とても楽しい経験になりました。

[No. 15 屋久島研修で一番思い出に残ったこと]

- ・この研修旅行で、ヤクスギランドが一番気に入りました。そこで、自然と昔の人々の信仰について詳しく学ぶことができました。また、環境保全の詳細を知る事ができました。(My favorite part of this trip would be the visit to Yakusugi Land. In there, I was able to learn more about nature and the beliefs of the people in the past. I also became more aware about conservation of the environment.)
- ・夜に行われた大自然への小さな散歩、空を見ている沈黙の時間。(I enjoyed the moment of silence while looking at the sky during the short evening walk.)
- ・耳で自然を味わうこと(山のハイキング) ・ナイトハイク(Night hiking) × 3 名
- ・ナイトハイクが一番好きでしたが、全部は良い思い出に残りました。
- ・ヤクスギランドの散歩、吉田村の見学、ナイトハイク、全ては一生の思い出になりました。
- ・やっぱり中学校での交流会。今回の旅の一番の項目だったからね。
- ・屋久島の自然 ・やすらぎランドの美しさ。足の温泉。

[No. 16 屋久島研修中に困ったこと] ※「特に無し」のみは省略

- ・時々（例えば吉田集落で）何を言っているか理解することができなかったが、ほとんどの事は大丈夫だった。
(Sometimes, I was not able to understand what was being said (like in Yoshida) but other than this, everything was all right.)
- ・寒かった。先生がベストを貸してくれたお陰で風邪引かなかったんです。
- ・気温がとても低かった (It was very cold) ・ヤクスギランドの寒さ ・船酔い T^T
- ・そんなに寒いはずがないと思ったけど、結局… そして行く前睡眠不足の夜がちょっと多くて、屋久島にいた間よく眠く感じた。

[No. 17 屋久島研修中への要望や改善点] ※「特に無し」のみは省略

- ・ないです。最高です。×2名 ・そのままでもいいです～
- ・ツアーバスで言うところの特別な情報をまとめた、メモできるところもある本を作ったらどうですか。
- ・もっと時間があれば、海水浴を感じたい！
- ・屋久島はとてもきれいだから2日間だけ短いと思いますから、時間が長かったらもっといいです。
- ・甘い食べ物がそんなに多くないほうがいいと思います
- ・屋久島の特徴は世界中に屋久島にしかないと言う話はちょっと多すぎたと思ったんです。
- ・吉田村の歴史について、吉田村へ行く前に勉強しておいたほうがいいです。

[No. 18 何か付け加えたい事があったら自由に書いてください]

- ・お世話をしてくれたスタッフは親しみやすく、親切でした。(The staff who took care of us were very approachable and helpful.)
- ・準備はとても大変だったけど、本当に楽しむ事ができました。将来、もっと多くの学生がこの研修旅行に行ける事を願っています。私の鹿児島滞在の一つのハイライトだったと思います。(I really enjoyed it even though the preparation was difficult. I hope that more students can go on this study tour in the future. One of the highlights of my stay so far in Kagoshima :-))
- ・可能であれば、あまり寒くない時に屋久島に行けたらいいと思います。(If it is possible we should go to Yakushima when it is not as cold.)
- ・夏に行きたい、高い所から川に飛び込みたい！
- ・留学生にも、中学生にもすごく良い体験だと思います。中学生は外国のことについて勉強ができるのは、他の良い仕方は無いと思いました。
- ・アンケートは一回だけのほうがいいじゃないですか？屋久島で一回、学校に帰ってからまたアンケートするのはちょっと嫌なんです。

***アンケート結果について**

4段階評価の部分については、おおむね好評であった。否定的な評価がやや目立ったのは、ポスター準備及び日本語でのコミュニケーションについてであり、つまりは自分自身がどれだけできたかを振り返った結果である。自由コメントでも、肯定的な意見が多く見られた。中央中学校での異文化交流会、ヤクスギランド、ナイトハイク等の活動を楽しんだだけでな

く、研修センタースタッフをはじめとする屋久島の人々と温かい交流ができたことを思い出としてあげているものが目立った。特に、中央中学校での交流会について、準備の大変さや日本語でのコミュニケーションによる不便さよりも、中学生の熱心さと、活動を楽しめた自身の嬉しい思いが読み取れる意見が多かった事は、参加留学生が有意義な「異文化交流」を实践できた証と言えよう。改善点として、寒さ（開催時期）や食事についての意見が見られたが、異文化交流セミナー全体として、方法、内容とも安定した評価を得たものと思われる。

2 総括

5回目となる「屋久島異文化交流セミナー」は、今回も充実した事業であった。「異文化交流」という言葉は魅力的だが、国や言語の違いを超えて相互理解を深める事は容易ではない。限られた時間の中でお互いが持っている知識や考えを通し、自由に語り合える場をどのように作るか、試行錯誤が繰り返されてきた。今回は、研修センター竹本課長のご提案により、中央中学校での異文化交流会の機会を得るに至り、非常に有意義で実のある活動ができた。これは、参加留学生にとっても、企画した私達スタッフにとっても非常に幸運な事であった。特に、ポスターセッションの際、興味を持って熱心に聞いて下さった中央中学校の生徒さんの姿は、留学生に深い達成感と思い出を残してくれたように思う。

また、自然体験・里のエコツアーも大変充実した内容であった。留学生にとって、屋久島の美しい自然環境を体験できたこと、暖かく迎え入れて下さる屋久島の人々と交流できたことは、今後の学びの貴重な示唆となるであろう。さらに、実施にあたって、留学生特有の食事制限や宗教的習慣、易しい日本語を使う等、研修センター小田様をはじめとする皆様には格別のご配慮を頂いた。外国人といえは英語で説明するといった画一的な受入ではなく、参加留学生の顔を見たご対応を頂いた事は、大変ありがたく貴重な経験であった。

本事業は、大嶋教授(元鹿児島大学留学生センター長)と、根建教授(元屋久島環境文化財団理事、元鹿児島大学理学部教授)の共同企画が土台となり、発展したものである。開始から5年が経過した現在、本学は国際化・地域連携といったキーワードの元に様々な取組を行っているが、目玉となる大改革や企画の裏で、このような事業を継続する事は難しくなりつつある。昨年度、大嶋教授は次の様に文を締めくくっている。「このようなささやかではあるけれども、心のこもった小さな交流が、国と国との利害対立を越える土台となっていくであろうとの期待もこめて、今後も相互交流の実績を積み重ねていけたら幸いである。」本事業が別の形になるにせよ、発展的に継続するにせよ、留学生の学びという視点を忘れず、さらに試行錯誤を重ねて行きたいと考えている。

本事業の実施にあたり、並々ならぬご支援、ご協力をいただいた屋久島環境文化財団・環境文化村センター・環境文化研修センターの皆様、鹿児島大学学長及び事務局、屋久島中央中学校・金岳中学校等関係者のみなさま全てにこの場を借りて心より御礼申し上げます。

市島 佑起子（留学生センター講師）